小さなてぶくろ

月 日 名前

発展（はってん） ①

小さなてぶくろ

学校のかえりみちに、ひなは道ばたで、小さな赤いてぶくろを見つけました。

「だれのだろう。さむいのに、こまっているだろうな。」

ひなは、てぶくろを近くのさくの上にのせておきました。あそこなら、おとした人が見つけやすいと思ったのです。

つぎの朝、同じ道を通ると、さくの上にてぶくろはありませんでした。かわりに、小さな紙がむすんでありました。

「ありがとう。」

えんぴつで書いた、大きな字でした。ひなは、心の中がぽかぽかしてきて、スキップしながら学校へ行きました。

1 ひなが見つけたのは、何色のてぶくろですか。

□いてぶくろ

2 てぶくろをさくの上にのせたのは、なぜですか。

ア おとした人が見つけやすいから。

イ じゃまだったから。

ウ あとで自分がつかうから。

3 つぎの朝、さくには何がむすんでありましたか。

小さな□

4 「心の中がぽかぽかして」きたのは、なぜだと思いますか。

ぜんぶ できたら ほしに いろを ぬろう ☆ ☆ ☆

© きりんドリル kirindrill.com